

2004年  
ワクチン  
不足

## 流感予防接種の対象者とは？

2004年度はインフルエンザ(流感)のワクチンが非常に不足しているため、流感により重病にかかる高リスクの人に限り流感予防接種を受けるようカリフォルニア州衛生官は命じました。

ワクチンは最も必要とする人のために取り置いています。患者の皆様のお役に立てるよう、以下のご質問にお答えください。

流感予防接種を希望しておられますか...	はい	いいえ
1. 月齢6～23ヶ月ですか？		
2. 65歳以上ですか？		
3. 少なくとも月齢6ヶ月で、かつ定期的な医療を必要としますか、または以下のいずれかの理由で昨年入院しましたか？ • 心臓病 • 喘息を含む肺疾患 • 糖尿病 • 腎臓病 • 鎌状赤血球病および関係する血液病 • 病気(癌など)または薬物により弱体化した免疫系		
4. 妊婦ですか？		
5. 老人ホームまたは長期医療看護施設に住んでおられますか？		
6. 月齢6ヶ月～年齢18歳で、かつ長期的アスピリン療法を受けておられますか？		
7. 直接患者の診療に当たっておられる保健医療者ですか？		
8. 月齢6ヶ月未満の小児と接触する養護者または家族の方ですか？		

上記の質問すべてに「いいえ」と答えられた方は、高リスクの方が接種を受けられるよう今年の流感予防接種は見合わせてください。例外は認められませんのでご了承ください。

接種提供者: Vaccines for Children (VFC)供給のワクチンはVFCの資格がある18歳以下の子供の接種にしか使用できないことをご了承ください。

患者情報(任意):